

大会後、優勝を祝い行われた帽子投げで、選手たちは喜びを表現しました。



## 合併し「鳩山野球」誕生後 初年度での快挙



全試合とも打線が爆発

11月22日と23日に、鳩山町の梅沢運動場と亀井運動場で「第32回鳩山町スポーツ少年団野球大会」が開催されました。近隣市町16チームが日頃の練習の成果を競い合った結果、鳩山野球スポーツ少年団が見事優勝しました。

初戦で前回大会の優勝チームと対戦した「鳩山野球」は、初回から8点を先制するなど、打線が爆発。この試合を16-0で大勝すると、そのまま勢いに乗り、2回戦も7-0、準決勝も6-0で快勝。決勝戦も9-1で滑川野球を制し、この大会では16年ぶりとなる優勝を決めました。

大会後、若菜監督が「投打のバランスが取れていた」と話していたとおり、チームは投手・守備陣と攻撃陣が集中力の高いプレーを見せていました。

「鳩山野球」は、町内の「今宿野球」と「鳩山ヤンキーズ」の2つのスポーツ少年団が、平成26年1月に合併して誕生したチームです。今回の優勝は、新チーム誕生後1年目の快挙ともなりました。

### ピックアップ 選手を支えた保護者の笑顔

大会後、保護者に選手をどのように支えているかお聞きしたところ、「どの会場、どの試合でも、子どもたちが全力でプレーできるよう影ながら支えています。そして、試合で勝っても負けても、どんなときでも笑顔で迎え入れるようにしています。」との答え。本当に素晴らしい支え方だと、優勝チームの底力の一つを垣間見た気がしました。

監督から日ごろ指導を受けている「先制する」「フライを上げない」「正面でキャッチする」などを実践し、優勝できました！



## 第32回 鳩山町スポーツ少年団野球大会 鳩山のチームが16年ぶりに優勝



参加したい。ま保るまを参思せ。ま保るま空にのメしま。すれに、れ、い、ま、通、見っ紙を、い、通、見乗手、い、通、見船にお、い、通、見風するは、通、見



### 広報マン フォトレポート

今月号では、11月22日に行われた「第8回子育てフェスティバル」と、11月22日、23日に開催された「第32回鳩山町スポーツ少年団野球大会」の様子をお伝えします。

### 第8回 鳩山町

## 子育てフェスティバル

### 440人が子育ての絆を深める

11月22日、親子のふれあいや、子育て関係団体の交流を目的に「第8回鳩山町子育てフェスティバル」(はとやま子育てネットワーク)と、(はとやま子育てネットワーク)が主催。事務局・役場健康福祉課)が町立鳩山幼稚園で開催され、親子連れなど440人が多彩な催しを楽しみました。

ホールでは、鳩山キッズダンスが元気いっぱい迫力満点のダンスを披露。また、幼稚園PTAによるバザー会場では大勢の親子でにぎわい、掘り出し物探しに夢中になる来場者の姿や、「手作りのかわいい雑貨が見つかりました」とにっこりする来場者もいました。

園庭では、ときがわ町で有機農業を行っているメンバーで構成されるジャンベ(西アフリカ一帯で伝統的に演奏されている深胴の片面太鼓)バンド「ときがわ百姓ジャンベ」による太鼓演奏が行われました。太鼓のリズムに合わせてア



### 人の温かみを実感「お手紙風船」

メッセージ付きのお手紙風船は、昨年は延べ34か所からお返事が届きました。広報はとやま4月号でも、羽田空港からのお便りをご紹介しました。

今年飛ばした風船も、空を旅してメッセージが届いているようです。鳩山幼稚園には続々と連絡が届いています。「埼玉から茨城に届いたことに感動。ピアノの発表会がんばってね」など、お便りからは、人の温かみを感じることができます。

フリカンドンダンスを披露するなど、来場者を魅了しました。会場でも子どもたちが手にしていたのは、くるっくの手作りコーナーで製作した手作り太鼓やマラカス。百姓ジャンベと一緒に太鼓を叩いたり、マラカスを鳴らしたりして楽しめました。

その他、消防車との記念撮影やひばり保育園のゲームコーナー、「はーとん」の登場などに来場者の笑顔がはじけていました。

子育てフェスティバルを締めくくったのは、恒例となった「お手紙風船」。参加者が

それぞれの思いを込めて書いた、メッセージ付きの約200個の風船を、カウントダウンに合わせて一斉に放しました。風船は歓声とともに舞い上がり、参加者は、わくわくしながら風船の行方を見守っていました。

それぞれの思いを込めて書いた、メッセージ付きの約200個の風船を、カウントダウンに合わせて一斉に放しました。風船は歓声とともに舞い上がり、参加者は、わくわくしながら風船の行方を見守っていました。



手作り太鼓に挑戦する親子ら